

2025 年度 特別管理産業廃棄物及び産業廃棄物
の収集運搬及び処分業務

入札説明書

2025 年 4 月
自 治 医 科 大 学

特別管理産業廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬及び処分業務に係る入札公告（2025 年 4 月 22 日付）に基づく入札等については、この入札説明書の定めるところにより実施するので、入札に参加する者は内容を熟知の上、入札してください。

1 入札に付する事項

- （１）業務の名称：2025 年度特別管理産業廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬及び処分業務
- （２）業務の内容：別途仕様書のとおり
- （３）契約期間：2025 年 7 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで
- （４）契約場所：栃木県下野市薬師寺 3311 番 1 号 自治医科大学構内

2 入札参加資格

入札に参加するにあたり、収集運搬業務及び処分業務の許可を持っており、単独で業務を行う（以下、「単独業務」という。）または、収集運搬業務を行う者（以下、「運搬業者」という。）が他の処分業務を行う者（以下、「処分業者」という。）と提携して業務を行う（以下、「提携業務」という。）いずれの場合でも、下記（１）～（６）の要件をすべて満たしている必要があります。

なお、運搬業者が入札を行ってください。

- （１）入札実施年度にいずれかの都道府県において、一般競争入札に参加できる資格を得た者であること。
- （２）入札参加確認申請時に入札参加資格決定通知書に該当する都道府県において、入札参加の制限を受けていない者であること。
- （３）会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は、民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者ではないこと。
- （４）暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 32 条第 1 項各号に掲げる者ではないこと。
- （５）2021年4月 1 日から入札日までの間において、廃棄物及び環境保全に関する法律等に違反した行政処分の適用を受けていないものであること。
- （６）環境省の優良産廃処理業者認定制度において、受託業務に関して認定を受けている業者であること。

根拠規定：廃棄物処理法第 14 条第 2 項及び第 7 項並びに第 14 条の 4 第 2 項及び第 7 項

3 入札参加資格の審査

（１）申請手続

※2025 年 5 月 15 日（木）14 時 00 分までに、下記書類一式を 13（５）のメールアドレス宛てに PDF ファイルにて提出（送付）し、競争入札参加資格の確認を受けなければならない。この場合の経費は、提出者の負担とする。

① 記名押印した入札参加表明書（様式 1）

原本は、入札当日に提出すること。

② 2（１）に関する証明

2025 年度における入札参加資格決定通知書の写しとする。ただし、提携業務の場合は、入札者及び提携先の処分業者共に提出すること。

③ 2(6)に関する証明

登録・認定等の写しとする。ただし、提携業務の場合は、入札者及び提携先の処分業者共に提出すること。

④ 提携業務に関する証明（単独業務の場合は提出不要）

業務提携書（様式2）を提出すること。

処分業者が複数者ある場合が、全て提出すること。

(2) 審査結果の通知 2025年5月19日（月）17時00分までに入札参加資格確認通知書を送付する。

(3) 入札参加者

上記の提出書類を上記期限までに提出しない者及び確認の結果入札参加資格がないと認められたものは、入札に参加することができない。

4 契約条項を示す場所

栃木県下野市薬師寺3311番1号 自治医科大学 総務部管財課

5 入札を執行する場所及び日時

(1) 場所

栃木県下野市薬師寺3311番1号 自治医科大学創立20周年記念棟8階会議室

(2) 日時

2025年6月3日（火）10時00分開始

6 入札保証金

免除する。

7 入札条件

(1) 落札の決定にあたっては、入札金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、様式記入者は、消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額（消費税等相当額を差し引いた金額）を様式に記載すること。

入札書（様式3）に収集運搬業務及び処分業務に係る産業廃棄物の収集運搬金額と指定する単位当たりの各処分単価と排出予定量から算出した金額を記載すること。その合計金額を入札金額とする。

積算内訳書の廃棄物の種類を変更することは可能とするが、排出予定量の総量を変更しないこと。その場合は、廃棄物の種類の排出予定量を加減すること。

なお、収集運搬単価金額及び各処分単価に100分の10に相当する額を加算した金額が契約単価金額とする。

(2) 入札者は、入札書（様式3）を提出する際に、当該入札書に記載された金額の算出根拠を記載した見積書（積算内訳書含む）を提出すること。なお、契約に要する費用（印紙が必要な場合には2部を含む）は、本業務の積算に含むものとする。

(3) 入札に関する行為を代理人に行わせようとするときは、その委任状を提出しなければならない。

(4) 入札の際に提出した各様式の記載事項については、これを訂正することができない。

- (5) 入札の際に提出した各様式は、書換え、引換え又は撤回することはできない。
- (6) 郵送又は電信による入札は認めない。
- (7) この公告の日から入札の日までの間のいずれの日においても、入札参加資格決定通知書（写し）に該当する都道府県において、業務委託に係る競争入札等参加停止措置を受けていない。
- (8) 入札開始時間までに入札場所に参加しなかったときは、入札に参加できない。
- (9) 入札に参加を希望しない場合には、入札書（様式3）を提出するまでは、いかなる場合でも辞退することができ、以後の取扱いにおいて不利益を与えるものではない。
- (10) 競争入札参加者が入札を辞退する場合は、必ず13（5）の担当部課へ持参又は郵便により開札日時までに到着するよう任意の様式により書面で届け出ること。
- (11) 次の入札は無効とする。
 - ① 学校法人自治医科大学業務委託等契約規程（別紙抜粋）第6条及び第7条に規定する者の入札
 - ② 入札参加者に必要な資格のない者及び虚偽の申請を行った者のした入札
 - ③ 所定の日時までに入札保証金を納付しない者のした入札（免除した場合を除く。）
 - ④ 記名押印のない入札
 - ⑤ 当初の入札に参加しなかった者が行った再入札
 - ⑥ 入札書（様式3）に記載の調達件名、価格、氏名、その他の事項を確認できないもの
 - ⑦ 調達件名に重大な誤りがあるもの
 - ⑧ 入札金額の記載を訂正したもので、その訂正について印の押していないもの
 - ⑨ 代理人が入札する場合、入札参加者本人の氏名、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び印のないもの
 - ⑩ 入札者又はその代理人が同一事項について2以上の入札をした入札
 - ⑪ 同一人が2人以上の入札の代理人としてした入札
 - ⑫ 談合、その他不正な行為があったと認められる入札
 - ⑬ 入札条件のうち（3）～（7）に違反した入札
- (12) 入札参加者が1者の場合でも入札を執行する。
- (13) 暴力団等（暴力団、暴力団関係企業など、不当介入を行うすべての者をいう。）からの不当要求又は業務妨害（以下「不当介入」という。）の排除について
 - ① 暴力団等から不当介入を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告し、所轄の警察署に届け出ること。
 - ② 暴力団等から不当介入による被害を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告し、被害届を速やかに所轄の警察署に提出すること。
 - ③ 発注者及び所轄警察署と協力し不当介入の排除対策を講じること。
 - ④ 不当介入により履行期限までに業務を完了することができない場合は、その理由を記載した書面を添えて発注者に履行期限の延長の申出を行うこと。

8 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の制限の範囲内で最低（最低制限価格を設けた場合にあつては、最低制限価格以上のうちの最低）価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (2) 同一事項の入札は1回までとし、再度入札は行わない。
- (3) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに、当該入札をした者にくじを引かせて落札者を決定する。
- (4) 落札者がいない場合は、その入札における最低価格を入札した者に見積書の提出を求め、随

意契約交渉に移行する。

- (5) 落札決定後、契約締結までの間に落札した者（提携業務の場合は提携先の処分業者も含む）が入札参加の資格制限、又は参加停止措置を受けた場合は、契約を締結しない。

9 質疑応答

質疑書の提出は、次の日時までに下記 13（5）の担当宛てメールアドレスに提出（送信）すること。

2025 年 5 月 23 日（金）14 時

また、質疑無しの場合においても、その旨記載のうえ提出すること。

質疑書回答は、2025 年 5 月 26 日（月）17 時までに送付された Email 宛に返信する。

10 契約書作成の要否

- (1) 落札者及び提携先の処分業者と本学は個別に契約書を取り交わすものとする。契約書は各業者 2 通作成し、双方各 1 通を保管する。なお、契約に要する費用は各業者負担とする。

11 契約保証金

免除する。

12 入札参加心得

- (1) 入札開始 10 分前には、会場に到着するよう心掛けること。
- (2) 入札執行当日、事故等のため時間内に到着できないおそれが生じたときは、直ちに連絡し、指示に従うこと。
- (3) 入札の受付にて名刺を提出すると共に受付票に記名押印するので必ず本人の印鑑を持参すること。

13 その他

- (1) 本件に係る当該年度予算が否決された場合又は執行が停止された場合は、この公告並びにこの公告によって生じる一切の決定、権利及び義務は効力を失うものとする。
- (2) 落札者（提携業務の場合は提携先の処分業者も含む）において、指定期日までに契約を締結しない場合は、損害賠償の請求を受けるほか、以後の入札等の実施について指名の制限等の措置がとられることがある。
- (3) 落札者（提携業務の場合は提携先の処分業者も含む）の事由により期限内の履行が見込めないときは、契約を解除することがある。
- (4) 提携先の処分業者との契約金額は、落札決定を受けた入札書を根拠とした積算内訳書に記載された各処分単価金額に、当該金額の 100 分の 10 に相当する金額を加算した額により行うものとする。

- (5) この入札に関する問い合わせ先（契約担当部署）

栃木県下野市薬師寺 3311-1 自治医科大学 総務部管財課管理係 担当：野口

T E L : 0285-58-7030 F A X : 0285-44-8169

E メールアドレス：kanri1「atm」jichi.ac.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「atm」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

学校法人自治医科大学業務委託等契約規程（抜粋）

第6条 業務委託等の契約につき一般競争入札に付するときは、特別の理由がある場合を除くほか、当該契約を締結する能力を有しない者、破産者で復権を得ない者及び暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者を参加させることができない。

第7条 次の各号の一に該当すると認められる者を、その事実があった後、3年以内の期間、一般競争入札に参加させないことができる。その者を代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用する者についても、また同様とする。

- （1） 契約の履行にあたり故意に役務を粗雑にし、不正の行為をした者
- （2） 公正な一般競争入札の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正の利益を得るために連合した者
- （3） 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
- （4） 正当な理由がなく契約を履行しなかった者
- （5） 契約により、契約の後に代価の額を確定する場合において、当該代価の請求を故意に虚偽の事実に基づき過大な額で行った者